

潜在看護職員の調査について

「潜在ならびに定年退職看護職員の就業に関する意向調査」報告書(日本看護協会)
(実施時期 平成18年11月1日～15日)

1 調査目的

潜在看護職員等の希望する就業条件・就業環境等を明らかにすることで、就業促進への対策に資する基礎資料を得る。

2 調査対象等

インターネット等で申し込みのあった潜在看護職員 (有効回答数 3,643通)
このうち、現にナースセンターに登録している者が約7割、登録していない者が約2割。

3 調査結果(例) 現在、就業していない理由について(複数回答)

- 1位 子育て(1,597件)
- 2位 家事と両立しない(791件)
- 3位 自分の適性・能力への不安(786件)
- 4位 責任の重さ・医療事故への不安(630件)
- 5位 夜勤への負担が大きい(580件)